

# 九条塔南だより

令和6年10月18日  
京都市立九条塔南小学校  
校長 石原 通雄



## 学校 教育目標

心豊かにたくましく 夢や希望に向かう子どもの育成  
～つながろう つなげよう 九条塔南の子～

### 前期学校評価アンケートの集計結果をお知らせします。

7月に実施しました、「学校評価アンケート」にご協力をいただきありがとうございました。集計の結果をお知らせします。  
学校評価は、学校家庭が相互に高め合い、よりよい学校づくりを目的として行っています。児童・保護者へのアンケート結果をまとめましたのでご報告いたします。

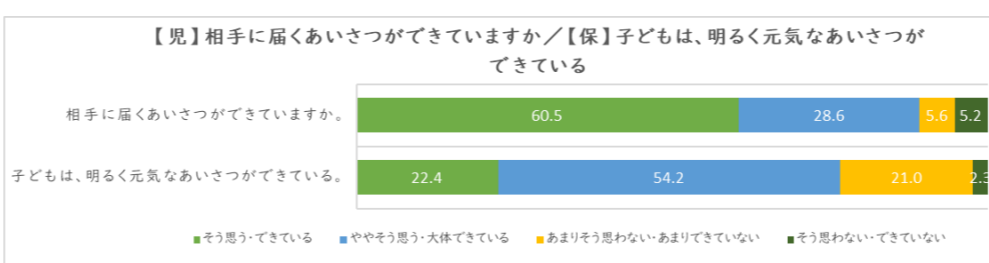
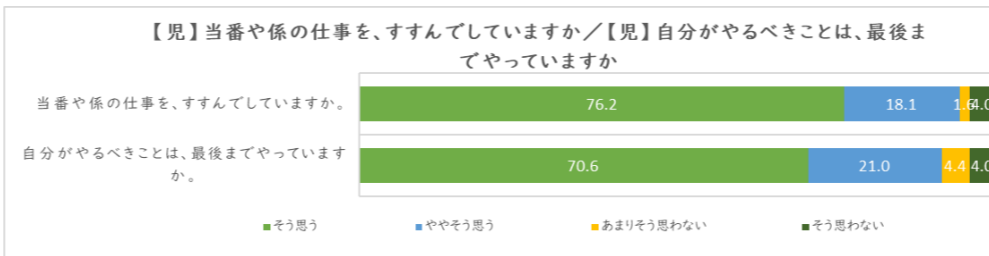
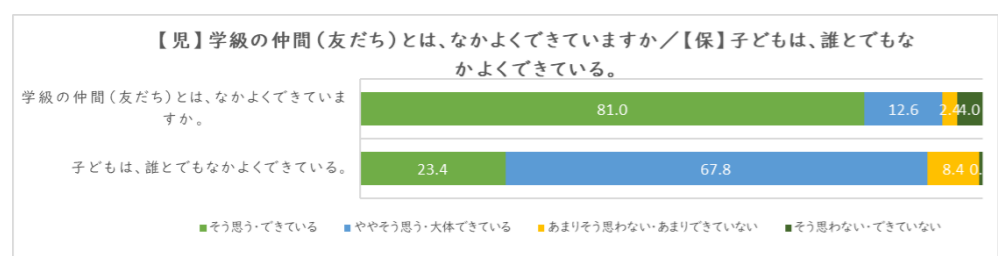
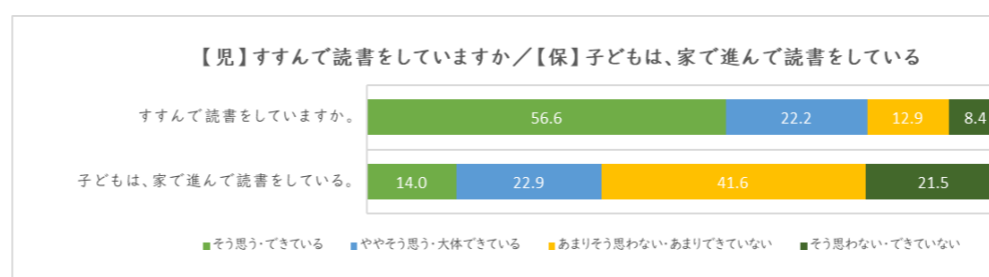
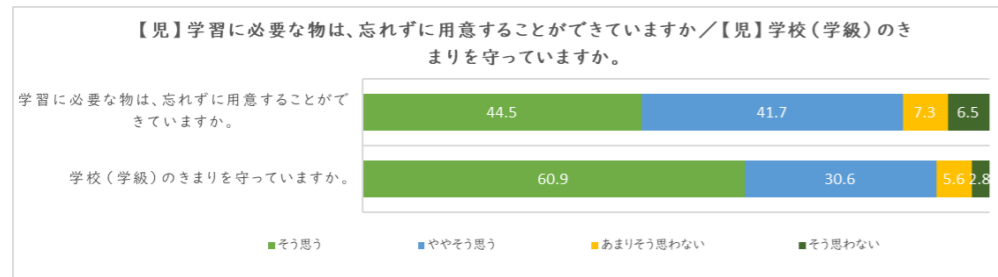
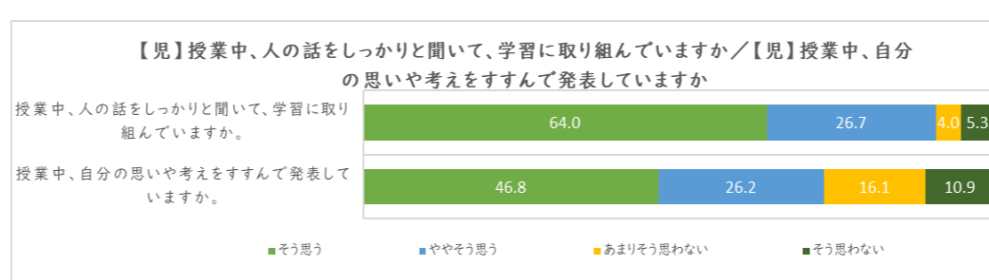
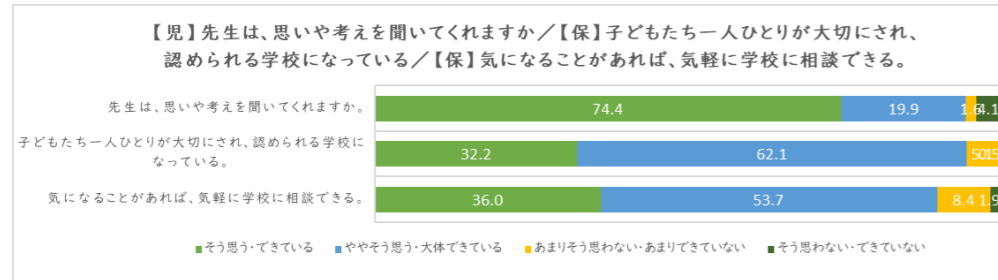
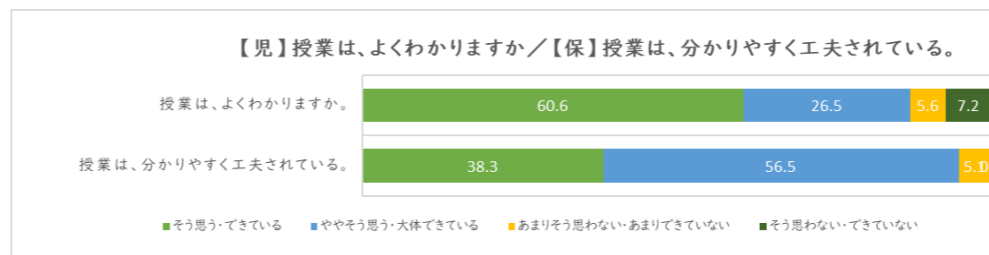
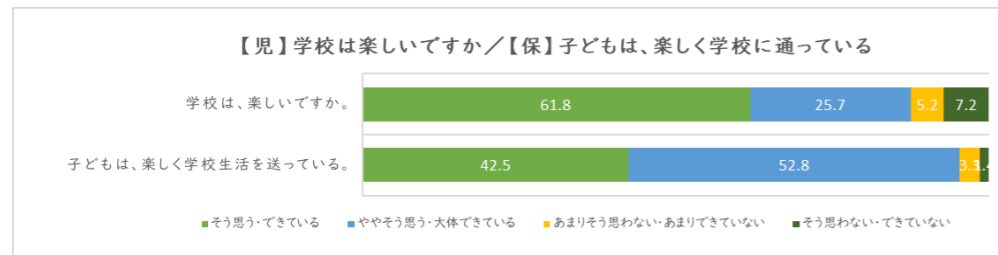


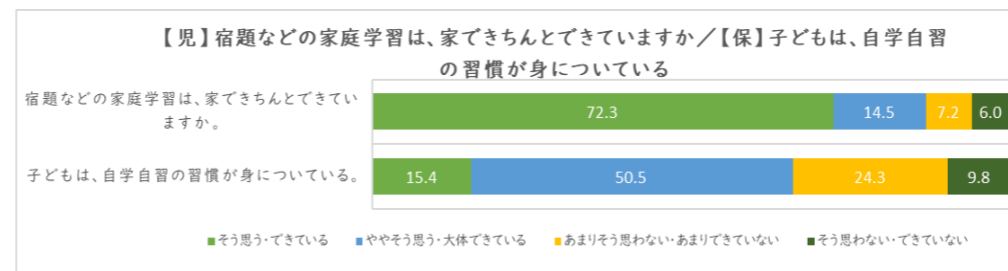
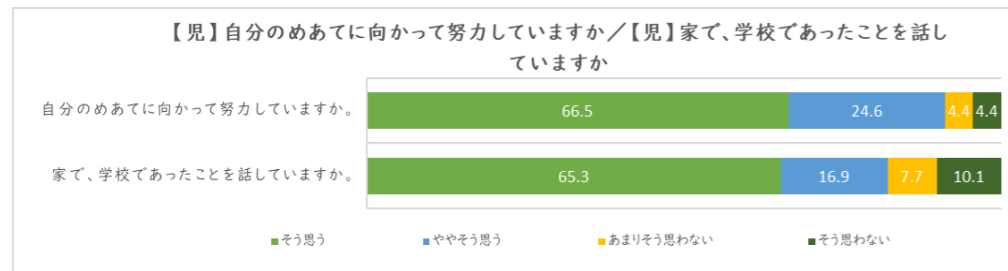
### 考察 【児童と保護者のアンケート結果より】

- 「授業はよくわかる」「授業中、人の話をしっかり聞いて学習に取り組んでいる」の2つの項目について、高い肯定的回答が得られました。子どもたちは、授業の内容をしっかりと理解し、また、指導者だけではなく、子どもたち同士の話し合いの場においても、お互いの話をしっかりと聞き、理解し合いながら学習に迎えている様子が分かります。一方で、「自分の思いや考えを進んで発表している」の項目についての肯定的回答はやや低くなっており、本校の課題と言えます。学習の定着には、人の話をしっかりと聞いて理解するとともに、分かったことを整理したり、相手に伝えたりすることが大切です。一人1台タブレットPCを配備して5年目となりますが、タブレットPCをはじめとするICT機器は学習の補助的なものであり、自分の思いや考えを広げたり、整理したり、まとめたりすることには有効ですが、最終的にはその思いや考えを相手に伝えていくことが必要になります。人の話をしっかりと聞こうとする意識は高まっていますので、間違いを恐れることなく、自分の思ったことや考えたことを積極的に伝えていけるよう、学習の中で伝えあいの活動をより多く取り入れていきたいと思えます。
- 「子どもが家庭で学習できるように環境を整えたり、声かけをしたりする」「子どもに社会性を身につけさせるために、人の役に立つ善い行いや努力をする姿をもめ、大人も見本となるよう心がける」の【実現度】について、保護者の皆様から高い肯定的回答をいただきました。子どもは周りの大人たちとのかかわりの中で育っていきます。また、子どもたちにとっては学校での学習にとどまらず、社会の中で生きることすべてが学習につながります。子どもたちが自学自習の習慣を身に付け、また、社会とのつながりを持ちながら自律した大人へ成長していくためにも、保護者の皆様をはじめとする周りの大人とのかかわりが必要不可欠です。今後も、手本となる姿を見せていただきながら、子どもたちの成長をあたたく、時に厳しく見守っていただけるとありがたいです。
- 読書に係る項目について、児童と保護者で認識の差が大きく、保護者の皆様の回答からは、子どもたちがより多くの本に触れ、読書をしてほしいという願いが見えます。読書については、地域の図書館がやや離れたところにあり、活用しにくい現状もあり、本校の長年の課題でもあります。このような特徴から、学校図書館の活性化を図るため、学校司書や図書委員会を中心に、【読書月間】や【古典の日】など、本に係るイベントを活用しておすすめの本を紹介する等、子どもたちが本に興味を持ち、物語や自然科学の世界に浸れるように取組を進めていきたいと思えます。

### 学校評価集計結果 令和6年7月 オンライン回答 (Microsoft Forms) 形式にて実施【回答率 児童 94.0% 保護者 80.4%】

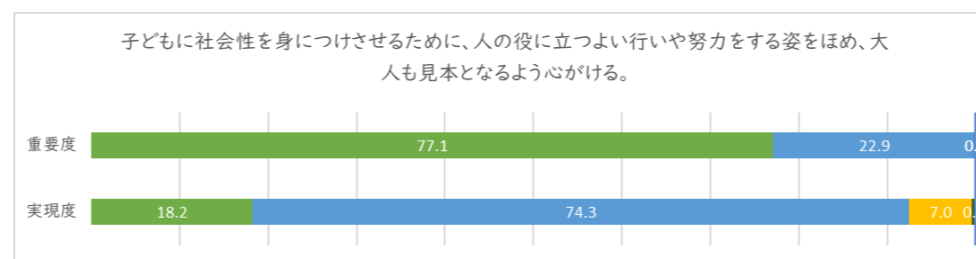
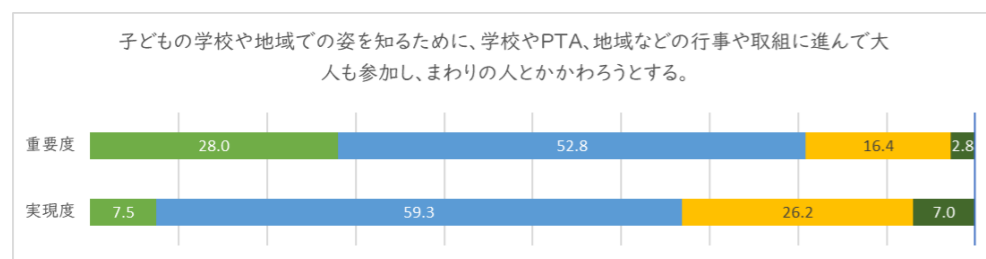
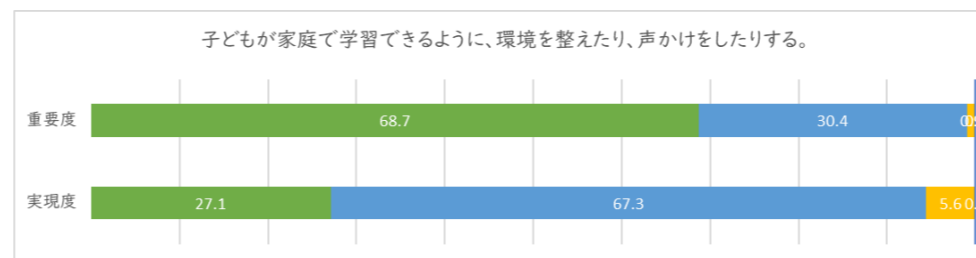
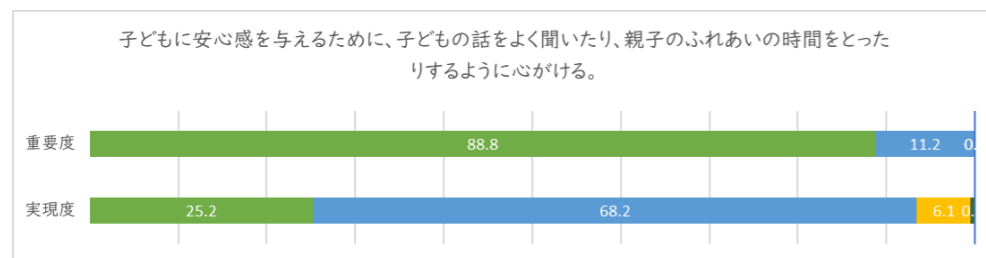
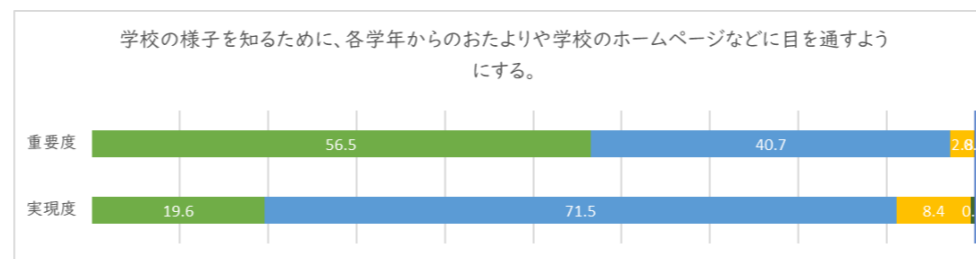
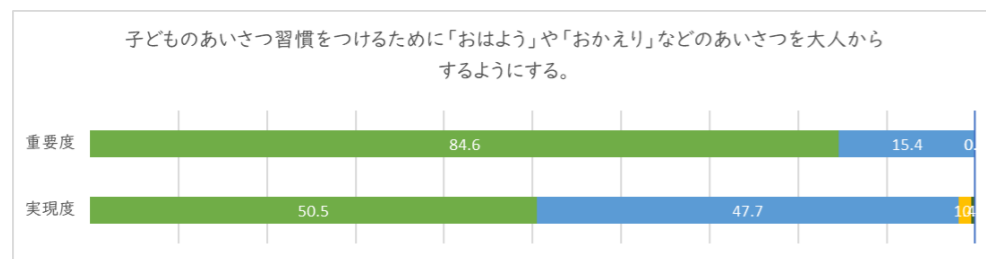
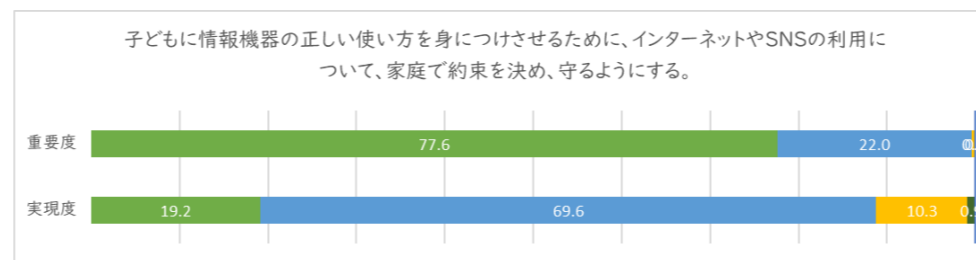
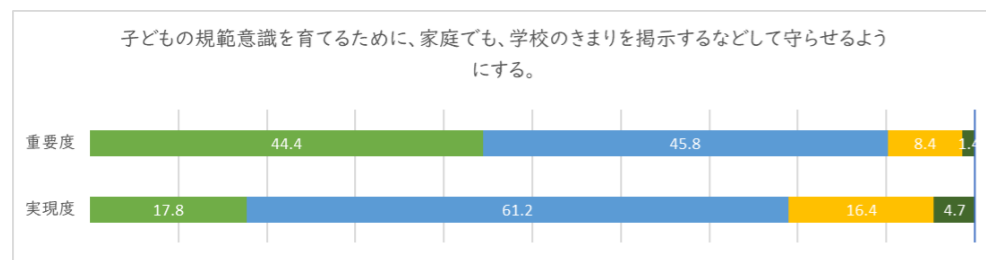
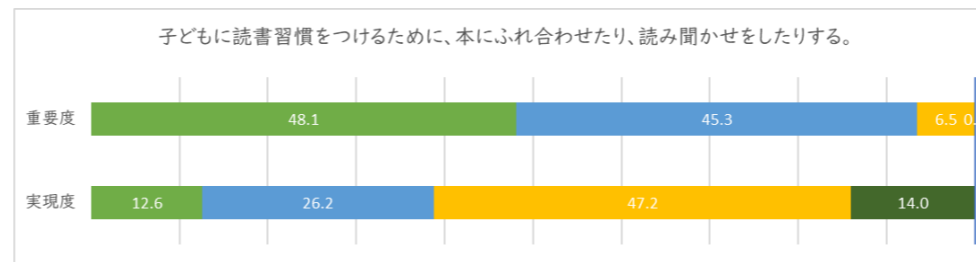
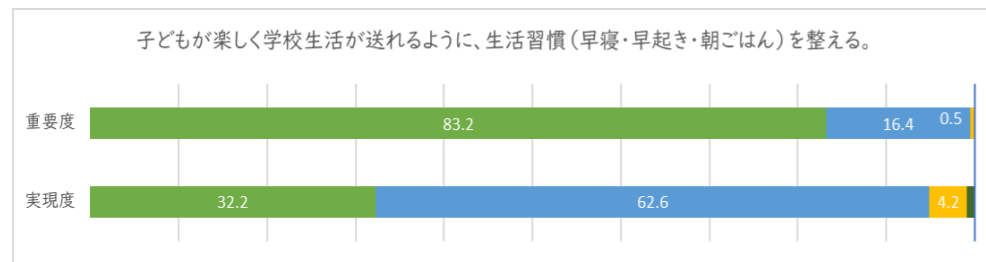
【児】…児童アンケートの結果 【保】…保護者アンケートの結果





## 保護者アンケートより

同一設問にて、「項目内容の重要度」と「項目内容に対する実現度」をそれぞれ回答してもらっています。



## 保護者・学校関係者による評価

- ・ 義務教育ではありますが、子どもが自ら行きたいと思うような学校環境を作ってもらえると思う。子どもが自ら行きたいと思うような学校をこのまま継続していただきたい。
- ・ 体験学習など、とても面白く勉強になったと話をしてくれている。また体験型の学習をしてもらえると嬉しい。
- ・ 子どもたちが動きやすいよう、例年同様にイベントや行事を進ませるのではなく、内容だったり、またそれをやる時期等、もっと柔軟な対応があってもよいと思う。
- ・ すぐーをもっと活用して欲しい。紙のみでの連絡もまだ多いが、外出先で確認出来るようにすぐーでの配信もあれば便利だと思う。アプリ等をもっと活用して、先生と保護者がより簡単に連絡がとりあえるようになれば便利だと思う。
- ・ 地域の高齢化が進んでいる中で、学校の取組として地域の高齢者のことや福祉の学習をしていることはとても良いことだと思う。地域の一員としてゲストティーチャーに迎え入れていただいたときは、子どもから様々な質問を受けた。その後も、地域で顔を合わせたらあいさつをしてくれる子もいた。このような活動を通して地域とつながっていけることが大切だと思う。子どもだけではなく、地域の大人同士も含め、「人と人とのつながり」の大切さを皆が感じていけるよう、学校とも協力していきたいし、地域の団体の中でも取り組んでいきたいと思っている。
- ・ 子どもたちの間で、髪の毛の色を変えている人数が増えてきていることを危惧している。本当に小学生の生活に毛染めが必要なのかを皆で考えていけるといいと思う。